

## ダリアのまち福島県塙(はなわ)町

～塙町ダリア切花生産等推進協議会～



マスコットキャラクター『ダリちゃん』

**塙町のダリアは竹パウダーと2000万年前の貝化石でのびのびと育ったダリアです！**

### 竹パウダー農法と2000万年前の貝化石

塙町は東北の玄関口、福島県の南端に位置する人口1万人弱のまちです。まちでは約20件のダリア農家が「はなわのダリア」で商標登録されている切花を生産しています。

塙町のダリアは竹パウダー農法という竹を使った土づくりにこだわっています。竹パウダー農法とは、元肥を使用せず竹粉用植絨機パウダー状に砕いた竹が日本古来の農法における腐葉土の役割を果たし土壌を改善しようとする農法です。竹パウダーを土壌にまくことで竹が土の中の微生物のえさになり土が本来の元気を取り戻します。その結果、団粒化してよい土壌になり根張りがよく、土の中の栄養素をバランスよく吸収した農産物ができあがります。また驚くことに塙町では2000万年前の貝化石がとれることから土壌改良剤として使用しています。



写真左から有村さん、農業指導員本多永典先生（ご自身もダリア農家）  
地域おこし協力隊 川村空也さん

### MPSで全国のお客様にダリアファンをつくらせていきたい

インターネットでMPSを知り、それからMPSジャパンが主催するセミナーに出席したことが参加のきっかけでした。全国にはいくつかのダリア産地がありますが、その中で小さな産地として農家・自治体が一体となって産地ブランド化に取り組んできました。これからもさらに全国に塙町のダリアファンをつくり、お客様に気持ち良くダリアを楽しんでもらいたいという思いでMPSに参加しました。

MPSを導入してから、塙町のダリア産地としての取り組みを取材に来ていただく機会が増えました。業界の方からも「こんな認証があるんだ。素晴らしい取り組みですね」と評価していただいております。塙町は様々なところから研修や農業体験ツアーでお客様がいらっしゃいます。その際にMPSを手段として自分たちの花に対する思いや社会に対する責任を伝えることができます。まず一般の方はMPSという認証を知らない人も多いので「こんな取り組みを農家さんはやっているのか」と知ってもらえるだけでも大きいと思います。

また、入力システムなどを開始して日々の足跡を記録する重要さを痛感しています。MPSの記録のおかげでどの農薬をいつ使ったか、肥料をどのくらいやったという事がしっかり残るので安心して農作業計画を立てる事ができます。

現在は塙町ダリア切花生産等推進協議会の事務局で管理している圃場に先行的にMPS-ABCを導入しております。今後は協議会の会員農家にMPSの指導・普及を促進していきます。

### ダリアの魅力

ダリアの魅力は何と言っても「巨大輪」です！他の花にはないような大きく豪華な花が咲きます。私もダリアの迫力に魅了され、脱サラして東京から塙町に移住してきました！（笑）自分の顔より大きな花が見事に咲くととても嬉しいです。



巨大輪「マルコムスホワイト」



出荷調整の様子



ダリアの花束

「はなわのダリア」公式ホームページ <http://www.town.hanawa.fukushima.jp/page/page000549.html>